

## 新型コロナウイルス感染症に対応した教育に係る留意事項

(校内ガイドライン改訂版)

長野県上伊那農業高等学校

本校のガイドラインは長野県教育委員会から示された5/27「県立学校再開ガイドライン」および「ガイドラインに関わる6つの細目(別紙1~6)」、「6/12改訂版」(以上まとめて『県ガイドライン』)を基本に本校の状況に合わせ、地域の他の高校とも連携を図りながら作成してあります。

ただし、不特定多数の方との接触が多いイベントや参集規模の大きな文化祭などの行事を実施する場合は、イベント・行事ごとに詳細な対策を立て計画をお示し致します。また、ガイドラインの運用に際しては定期的に見直しをしております。

### 長野県教育委員会新型コロナウイルス感染症対策

長野県教育委員会高校教育課・特別支援教育課「会議等の開催に当たって(留意事項)」を最後に添付してあります。

なお、県ガイドラインに沿った感染症対策のうち、本校独自の対策や配慮すべき点については下線を引いてあります。

また、生徒に配布しました「学校保健関係ガイドライン」もホームページに上げてあります。合わせてご覧ください。

場面・場所	留意事項									
登下校	<p>飯田線を利用する生徒について、伊那北高校、伊那弥生ヶ丘高校の三校で調整しました。本校生は原則として伊那北駅発着時刻が下表の電車に乗るよう指導しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>飯田線上り(豊橋方面)</th> <th>飯田線下り(辰野方面)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>登校</th> <td>7:30</td> <td>7:47</td> </tr> <tr> <th>下校</th> <td>16:29</td> <td>16:11</td> </tr> </tbody> </table>		飯田線上り(豊橋方面)	飯田線下り(辰野方面)	登校	7:30	7:47	下校	16:29	16:11
	飯田線上り(豊橋方面)	飯田線下り(辰野方面)								
登校	7:30	7:47								
下校	16:29	16:11								
基本的な感染症対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 家庭と連携した朝晩の検温及び風邪症状の確認(同居家族の体調確認等を含む)</li> <li>② こまめな手洗い(外から教室に入るとき、咳やくしゃみ・鼻をかんだとき、昼食の前後、掃除の後、トイレの後、共有のものを触ったときなど)</li> <li>③ 多くの児童生徒が触れる場所や共用の教材、教具、情報機器などの消毒</li> <li>④ マスクの着用(熱中症など健康被害が発生する可能性が高い場合は除く)</li> <li>⑤ 「三つの密」の回避             <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気は、少なくとも30分に1回、窓を開けて行う。可能であれば常時窓を開ける。</li> <li>(空調使用時も換気が必要)</li> </ul> </li> </ol>									

場面・場所	留意事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体的距離の確保 座席の配置は、生徒の間にできるだけ2メートル（最低1メートル）の距離を確保し、対面としない。 (身体的距離を確保するための工夫例) 例えば、可能な場所では座席をそのままにして市松模様状に座る、あるいは、机、椅子を窓際や壁際に寄せたり、列の数を調整したりして1メートル以上の身体的距離を保つ。</li> </ul>
共通対応	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 教室（座学）では原則マスク着用。 窓やドアを開放して行う。天候によって窓を閉める場合は、扇風機を使うなどで換気する。生徒への風のあたり方に留意する。エアコンについては状況で判断していく。</li> <li><input type="checkbox"/> 授業者は、飛沫拡散に配慮してマスク着用したうえに、必要に応じフェイスシールド（全職員に配布してある。）を着用したり、ハンズフリー拡声器を使ったりする。</li> <li><input type="checkbox"/> 集会は最大1つの学年単位までとし、体育館で行う。原則マスクを着用し、教室同様開放して行う。短時間（30分以内）の場合は2つの学年までとする。</li> <li><input type="checkbox"/> マスク着用に係る補足。 実習室等の開放的な屋内では、換気を適切に実施しており、かつ、生徒の間に十分な距離（約2m）を取っている場合はマスクの着用は必ずしも必要としない。また屋外での農場実習や体育など、生徒の間に十分な距離を取っている場合は同様とする。（参考 R2.3.26 付け 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 事務連絡「問13 どのような場面でマスクをすればよいか。」、文部科学省大臣官房総務課広報室 学校再開に関するQ&amp;A（子供たち、保護者、一般の方へ）Web サイト 「問3 学校ではマスクの着用が必要ですか。」） しかし、着用する方がより感染防止となることは言うまでもなく、会話が必要となる場面が多くなる実験・実習においては着用を原則とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 手洗い励行（流水と石けんを基本）。目安30秒間（保健指導による）。</li> <li><input type="checkbox"/> パソコン教室等で共用のキーボードやタッチパネルの操作をした場合は手洗いを徹底。</li> <li><input type="checkbox"/> 場合によっては、アルコール消毒。アレルギーには注意。</li> <li><input type="checkbox"/> マスクやタオル、ハンカチは共用しない。ティッシュ等は個人持ちで、使用後は各自で持ち帰る。</li> <li><input type="checkbox"/> 基本的に、近距離会話や大声を発することを避ける。</li> <li><input type="checkbox"/> 1単位時間ごとに、休み時間中、2方向の窓及び出入口の開放（換気回数2回/時間。換気の目安は1回ごと、室内空気がすべて外気と入れ替わる程度）。季節に応じては常時開放状態。</li> <li><input type="checkbox"/> ドア・窓の取手、水道蛇口、机上、共通の用具・器具の清掃・消毒に心掛ける。</li> <li><input type="checkbox"/> 情報処理室等のPCキーボードの消毒については、丁寧にふき取る。</li> <li><input type="checkbox"/> 校内他各教室や実験・実習室に、飛沫・接触感染防止のための啓発ポスター</li> </ul>

場面・場所	留意事項
	を掲示。
普通教室	<input type="checkbox"/> ペア及びグループ活動については、密集・密接せずに距離を取って行うなど、感染症予防対策を講じて行う。
理科実験室 調理室 被服室	<input type="checkbox"/> 感染症予防対策を講じて行う。 <input type="checkbox"/> 対面での実験・実習になる場合は、できるだけ密集、密接にならないよう注意を与えるとともに、換気に配慮する。また、密を避けたい生徒については、見学も可能とする。
ゴミ箱について	<input type="checkbox"/> 自分で出したゴミは極力持ち帰ることを徹底する。 <input type="checkbox"/> HR 教室のゴミ箱をふた付きとし、「燃えるごみ」と「燃えないごみ」の2種類に分別する。また、ペダル付きで手で触らなくても捨てられるようにする。 <input type="checkbox"/> HR 教室以外のゴミ箱は使用しない。 <input type="checkbox"/> ペットボトル・空き缶は各自自動販売機にある回収ボックスに入れる。 <input type="checkbox"/> ゴミ当番は必ずマスク・手袋（使いすて）を着用してトングを用いて行うこと。 <input type="checkbox"/> 終了後は手洗いをを行うこと。
農業科実験室 実習室 温室 ハウス	<input type="checkbox"/> 感染症予防対策を講じて行う。 <input type="checkbox"/> 更衣室利用時の密集・密接状態の回避（入口、廊下窓は常時開放して換気する）。 <input type="checkbox"/> 対面での実験・実習になる場合は、できるだけ密集、密接にならないよう注意を与えるとともに、換気に配慮する。 <input type="checkbox"/> 実習中、生徒間に十分な距離をとるよう配慮する。 <input type="checkbox"/> ペア及びグループ活動については、密集・密接せずに距離を取って行うなど、感染症予防対策を講じて行う。温室等屋外の場合も状況で配慮する。 <input type="checkbox"/> 時間毎に窓を開け換気。 <input type="checkbox"/> 換気扇作動による内気の排出。 <input type="checkbox"/> 食品製造実習中の換気は、食品衛生・H A C C P の観点から実習室環境・実習工程に応じて適切に対応。 <input type="checkbox"/> 実験・実習時の飲食（試食・試飲）は、授業に関連した必要最低限とする。 <input type="checkbox"/> 個人用手袋（軍手、ビニール手袋、使い捨て手袋等）の使用。 <input type="checkbox"/> 実習服・実習靴の衛生管理（洗濯）。 <input type="checkbox"/> G A P ・H A C C P の観点から、整理整頓や衛生管理に努め、感染防止の啓発掲示などの見える化を推進。 <input type="checkbox"/> 高温時の野外実習においては互いの距離をとれる場合、マスクの着用は避ける。 <input type="checkbox"/> 実習終了後は必ず手洗いをを行う。
販売実習	★販売実習は、不特定多数のお客様との接触が多いため、感染症対策を行って

場面・場所	留意事項
	<p>実施を可能にする。  (以下、実施が可能となった場合について)</p> <p><input type="checkbox"/>三密を避けて計画を立てる。</p> <p><input type="checkbox"/>販売実習計画の農場内での周知。</p> <p><input type="checkbox"/>販売生徒数の制限。</p> <p><input type="checkbox"/>会場は野外もしくは開放的な屋内で密集しないように実施。</p> <p><input type="checkbox"/>お客様との接客場面ではマスクを着用。</p> <p><input type="checkbox"/>常にお客様と少し離れて接客し、ハンズフリースピーカーを活用し、接客時間の短縮や効率よい接客に努める。</p> <p><input type="checkbox"/>お客様への理解・協力をお願い文書の掲示。待ち時間中の一定間隔をとった整列。少人数集団に分けての販売、整理券配布による時間差販売。販売時間の短縮等を工夫する。</p> <p><input type="checkbox"/>当面病院や高齢者施設での販売に当たっては病院等と連絡をし相談の上決める。</p> <p><input type="checkbox"/>草花等の栽培管理や加工品の特徴などの説明チラシの準備（説明時間の省略）。</p>
<p>学校バス 部活動使用のバス</p>	<p><input type="checkbox"/>乗車前後の手指消毒、乗車中のマスク着用と説明等はマイクを使用し、会話を控える。</p> <p><input type="checkbox"/>シート取手のふき取り清掃、消毒。</p> <p><input type="checkbox"/>乗車人数の制限。乗車定員の半数程度。</p> <p><input type="checkbox"/>隣席着席の禁止。</p> <p><input type="checkbox"/>安全を確保した上で、運行中の窓の隙間開放。</p> <p><input type="checkbox"/>窓の開放、または一定時間ごとの換気、外気流入をONにしたエアコン作動。</p>
<p>地域連携等</p>	<p>★地域連携は、不特定多数のお客様との接触が多いものは、3つの密を回避できるかを考え、実施を判断する。  (以下、実施が可能となった場合について)</p> <p><input type="checkbox"/>外部イベントへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校としての参加の必要性の判断、参集範囲の参加対象・予定人数・年齢層等の確認、主催者の新型コロナ対策の確認、参加する場合の学校側の感染防止対策の検討、参加生徒・保護者の同意などの事項について検討する。</li> <li>・全国的な食農に係る大規模イベント等については、参加自粛を含め、主催者の感染防止対策の見極め、参加生徒・保護者の同意など、慎重に対応する。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>交流を主体とした教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校外との交流については、地域での感染状況や社会的な情勢等から相手との相談で判断する。新規の交流も同様に考え、困難と判断した場合でも、計画を進めて状況を見て再考する。ただし、例年実施している教育課程上に位置付けられた教育活動については、相手方と十分相談の上、感染拡大のリスクが低いと判断し、万全な感染防止対策を講じることができ、双方の所属長等が承諾した場合に限り実施可能とする。なお、幼児・園児（幼</li> </ul>

場面・場所	留意事項
	<p>稚園や保育園等）・高齢者（福祉施設等）・病気療養者（病院等）との交流や不特定多数の人々と接する交流については当面延期する。</p> <p><input type="checkbox"/> 農業体験や公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生等対象の農業体験等の開催については、主催者側と十分相談のうえ判断する。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 地域連携活動・研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には、交流活動と同様に対応する。ただし、その都度状況を鑑み、相互の感染リスクを軽減する対策を講じた上で、活動可能とする。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 交流・見学の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申込団体の依頼内容を確認して、感染症対策を行って実施する。</li> <li>・中学校 P T A の学校見学は、感染症対策を行って実施する。</li> </ul>
<p>農業クラブ 農業系行事</p>	<p>★学校の基本的ガイドラインに基づく。感染状況を適切に判断し、行事の中止及び実施方法等の変更や防止対策を慎重に検討する。実施する場合は、防止対策として、3つの密「①密閉空間・②密集場所・③密接場面」を回避すること。</p> <p><input type="checkbox"/> 新入生農業クラブ説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施場所、実施方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 校内意見発表・プロジェクト発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施場所、実施方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 農業鑑定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施場所、実施方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> F F J 中級検定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施場所、面接試験の方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 収穫祭・会食</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・式典の方法、招待者有無、学科別学習紹介、中間成果発表、各種表彰、会食の可否・方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> F F J 上級検定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面接等の実施方法、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 課題研究発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会の方法、招待者有無、感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> F F J 初級検定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防止対策</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 長野県学校農業クラブ連盟主催大会を含めた各種事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県連事務局校及び実施担当校、地区担当校で検討。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 第三地区事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県連事務局及び富士見高校・下伊那農業高校とで検討。</li> </ul>
<p>教育相談・カウンセリング</p>	<p><input type="checkbox"/> 相談対応は原則として小会議室を使用し、十分な空間確保やアクリル板を挟んでの対面相談を行う。個別の対応には、保護者、SC・SSW等の外部機関関係者が来校し、従来の方法で面談やカウンセリングを行うケースがある。</p> <p><input type="checkbox"/> 要観察・対応の緊急性が高い生徒については、感染症対策を参考にしながら</p>

場面・場所	留意事項
	<p>対応を行うケースがある。可能であれば、事前に担任が学年会や職員会で、該当生徒と対応について職員に周知する。</p> <p><input type="checkbox"/>登校再開直後に全校規模で行った「心のチェックシート」の結果、感染症に対する警戒心や、情報、先行き、生活面等への不安を持つ生徒がいることから、当面、担任や教科担当者、部活動顧問、係等が生徒たちへのきめ細かい観察を続け、状況によりよく話を聞き、係やSCなどが個別の相談にのれる体制を維持していく。</p>
部活動	<p><input type="checkbox"/>実施に当たっては感染症対策を徹底する。</p> <p><input type="checkbox"/>再開当初は、児童生徒の心身の状況を十分に踏まえて慎重に活動計画を立て、過度な負担のかかる活動を避けるなど、怪我防止等に十分に留意する。</p> <p><input type="checkbox"/>当面の間、児童生徒が密集する活動や、児童生徒が近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、向かい合って発声したりする活動については、可能な限り感染予防対策を行ったうえで実施する。</p> <p><input type="checkbox"/>通常実施にもどった場合、学校部活動活動方針の遵守を徹底する。</p> <p><input type="checkbox"/>共用を避けることが難しい用具等を使用する場合は、こまめに消毒等をする。</p> <p><input type="checkbox"/>活動場所については、可能な限り常時2方向の窓を同時に開けて換気を行う。困難な場合には、こまめに換気をする。</p> <p><input type="checkbox"/>部室、更衣室等の利用に当たっては、少人数（最大4人まで）で短時間の利用とし、「三つの密」を避けることに留意する。更衣後は、ドアを開放して換気する。</p> <p><input type="checkbox"/>部室内では飲食をしない。</p> <p><input type="checkbox"/>活動終了後はすぐに帰宅する。</p>
その他	<p><input type="checkbox"/>外部講師を活用した授業・講演・セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と打合せての中で感染防止対策についても確認する。</li> <li>・感染が多発している地域からの講師招聘は慎重に行う。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>栽培・製造・販売計画及び予算計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での感染状況や社会的な情勢等を鑑み、例年どおりの農産物・加工品販売が困難と見込む場合は、年度当初から栽培製造計画及び予算計画を再検討する。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>校外研修、地域産業見学等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学科別又は学年単位の農業関係の見学研修等については、感染予防対策を行ったうえで実施する。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>キャリア教育推進事業「キャリア・チャレンジ・プログラム」（企業インターンシップや先進農家体験実習等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外実習については、相手方と十分相談の上、万全な感染防止対策を講じることができ、双方の所属長が承諾した場合に限り実施できる。</li> <li>・受入企業や農家（農業農村支援センター）等と十分に相談し、実施する。</li> <li>・なお、幼児・園児（幼稚園や保育園等）・高齢者（福祉施設等）・病気療養者（病院等）との交流や不特定多数の人々と接する交流については相手方と十分相談して判断する。</li> </ul>

場面・場所	留意事項
	<p>□資格取得講習会や実技講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性を再考する。従来通り関係機関と打合せて実施の判断をする。実施する場合は感染防止対策について打合せる。</li> </ul> <p>□農産物・加工品販売（文化祭、即売会等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売活動の特性上、不特定多数のお客様との接触が多いため慎重に検討する。</li> </ul> <p>（以下、実施が可能となった場合について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場は、屋外もしくは開放的な屋内で実施する。</li> <li>・「3つの密」を避ける具体的な対策を講じる。例えば、事前の通知。協力依頼の掲示。待ち時間の整列の工夫、一回の入場者数の制限、少人数集団に分けての販売、整理券配布による時間差販売、販売時間の短縮等。</li> </ul>

長野県教育委員会高校教育課・特別支援教育課「会議等の開催に当たって（留意事項）」

外部参加が予定される会議等における

## 感染拡大防止のための留意事項

(R2. 10. 14 現在)

- ・ **直接参加に代わる手段の設定** (テレビ・WEB 会議等の活用)
- ・ **参集範囲・場所の検討** (必要最小限の参集、広い部屋の確保)
- ・ **参加者の連絡先把握** (氏名、連絡先(所属又は電話番号)の確認)
- ・ **会場入口に消毒液を設置** (入室前の手指消毒の徹底)
- ・ **非接触型体温計等による検温** (発熱の場合は入場拒否)
- ・ **マスク着用** (参加者全員の義務化、持参していない方には提供)

- **身体的距離の確保**（座席等人と人の間隔の十分な確保）
- **こまめな換気**（30分に1回程度、2方向の窓開放・入口開放等）
- **共用設備の消毒**（テーブル等の消毒、マイク回し時の消毒）

※上記に加え、会議形式・場所等に応じて、必要な感染対策を講じること。